

認定ドライバー養成講座



受講料無料

(福祉有償運送運転者講習・セダン等運転者講習)

認定ドライバーになって買物や通院などの外出にお困りの方を支援しませんか？

高齢や障害等により、ちょっとした外出がひとりでは難しい方が増えています。

この講座は国土交通大臣認定講習で、外出困難な方の外出支援（運転・添乗・付添い）に必要な基礎知識や心構え、リスクへの備えと対応、車いすの扱い方など学ぶことができます。

地域での支え合い活動や、福祉有償運送（移動サービス）を行う際にも活用できますので、ぜひご参加ください。

日 時：令和3年11月5日（金）9：15～18：30

場 所：生涯学習センターラディアン

対 象 者：町内在住で普通運転免許証をお持ちの方

受 講 料：無料（一般の講習では一万円程度かかります）

定 員：12名（先着順）

申込方法：高齢介護課高齢福祉班（0463-75-9542）へ電話

持 ち 物：筆記用具・普通運転免許証

そ の 他：昼食は各自でご用意下さい



主なカリキュラム（講師：かながわ福祉移動サービスネットワーク）

※すべてのカリキュラムを受講された方には、福祉有償運送を行うために必要な修了証を発行します。

講義名	内容
移動サービス概論・住民参加の意義と実践について	住民が主体的にまちづくりに参加する意義・外出支援活動の重要性。また、介護保険・地域包括ケアシステムにおける地域の共助について。住民がたすけあいで行く外出支援サービスの実践例を学ぶ。
二宮町の外出支援の状況について	私たちの地域にはどんなサービスが必要か？町の福祉交通政策や住民活動を学ぶ。
安全運転とリスクマネジメント/運転の心構え	安全・安心な運転の基礎学習と、運転だけでない利用者への対応・配慮を学ぶ。
外出支援を必要とする人を理解する	高齢者・障がい者の不安な心理や生活の中の不便さを学ぶ
福祉車両について	福祉車両の特性に関する講義
運転実習（福祉車両の運転実習）	利用者に寄り添う安心安全な運転とは・・・。 いつもの運転をチェック項目で再確認。リフト車・スロープ車の操作を学ぶ。
介護実習（車いすの扱い方等）	介助する人、される人に優しい介助の方法。 車いすの扱い方（段差・坂道・悪路の対応）。 車いすからセダン車への移乗介助。

当日は実習がありますので、動きやすい服装でお越しください。

二宮町高齢介護課高齢福祉班

0463-75-9542（直通）



令和3年度 地域福祉課題共有セミナー「認定ドライバー養成講座」アンケート集計

開催日：令和3年11月5日（金）

時間：9:15~17:30

場所：生涯学習センターラディアン ミーティングルーム

受講定員：12名

講座委託先：NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク

○申込者内訳

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計
男性	0	1	1	3	1	4	10
女性	1	1	0	0	0	0	2
計	1	2	1	3	1	4	12

○出席者内訳

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計
男性	0	1	1	3	1	4	10
女性	1	0	0	0	0	0	1
計	1	1	1	3	1	4	11

※見学者：40代男性1名、町議会議員2名

○出席者 11名 アンケート回収 10名

○アンケート詳細

1, 講義（座学）はいかがですか？

①大変参考になった	9
②参考になった	1
③あまり参考にならなかった	0
④参考にならなかった	0

感想など

- ・気がついた点が多く、楽しかった。
- ・各地域の取組みがためになった。
- ・制度のことに少し触れたが、福祉有償運送に登録するのも、対象が一般高齢者を除くところからも参入は難易度が高いのか？
- ・講師の方がとても分かりやすく、初見でも良く理解することができた。

2. 運転実技研修について、いつも通り運転できましたか

①できた	3
②ややできた	6
③できなかった	1

感想など

- ・他者（先生）の眼から客観的に見て頂き、指摘してもらい、注意点がみえてきた。
- ・車いすや介助が必要な人を乗せた時の運転にころがけた。
- ・車いすに乗って自動車に乗る機会は健常者にとってはめったにないので、利用者側の気持ちも理解するうえでもとても良い経験となった。

3. 研修の日数はどうですか

①1日がよい	7
②2日間がよい	1
③どちらでも良い	2

4. 今回のセミナーに参加した動機を教えてください。

- ・一色小学校区地域再生協議会移動支援部会のメンバーだったため。
- ・ほほえみの会で活動しているので。
- ・身内に福祉車両を使わないと動けないものがあるため、何かの参考になることがあればと思い参加しました。また、地域のためにも将来的に役立つこともあるかもしれないと思ったことも理由の1つです。
- ・興味があったため。
- ・移動サービスに参加できればと検討していたため。
- ・自治会の活動の中で関心があった。
- ・助けて頂いている方が半身マヒになり、少しでも助けになればと思ったからです。
- ・現在、地域助け合い活動に参加しているから。

5. 今後、地域の助け合い活動に参加したいと思いますか

①活動したいと思う	4
②活動したくない	1
③検討したい	5
④分からない	0

※②の活動したくないと回答した方は、すでに活動しており、今以上の活動は難しいとの事。

6. 全体的なご意見、感想

- ・大変参考になった、基本からの講習で今後自信を持ってできる基になった。
- ・福祉車両を観てよくわかりました。とても勉強になりました。
- ・コンパクトにまとまっていて効率的でよかった。
- ・講演者は皆さんとても聞きやすく、分かりやすかった。段取りも良かったと思う。
- ・平日働いている人も休日に一部でも助けられる様な制度設計ができれば、もっと地域が活性化できるのではと考えます。
- ・ほほえみでの活動も十分にできないほど、今は多忙で時間がとれない。
- ・1日で終了できる点は非常によいと思いました。

※今後、地域での助け合い活動での話し合いや講座などがあった場合、
町からの連絡を希望された方

6名